

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2018
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



香取神宮本殿・要石 (千葉県香取市)

編集部撮影

境内の見どころは、元禄13年(1700年)徳川幕府の手によって造営され、昭和52年に国の重要文化財として指定された本殿。屋根は檜皮葺(ひわだぶき)黒漆を基調とした極彩色で彩りを加え、御神威の大きさを感じさせます。「要石」は地震を起こす大鯨を抑えるため地中深くまで差し込んでいるとされる霊石。わずかに露出している頭頂部は香取では凸型石、鹿島では凹型をしています。(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

一般社団法人 東京都溶接協会

平成30年度 定時総会

- 議事 1. 平成29年度事業報告及び収支決算報告
 2. 平成30年度事業計画及び収支予算審議
 3. 役員改選

第58回溶接競技会 表彰式

入賞者表彰 (会長賞、東京都知事賞、東京都産業労働局長賞、ボイラ・クレーン安全協会会長賞、江東区長賞、江戸川区長賞、東部地区検定委員長賞、日刊工業新聞社賞、産報出版賞)

平成30年 6月 7日(木) 午後 3時

アンフェリシオン (江東区亀戸1-43-22)

(JR総武線「亀戸駅」北口 徒歩 4分)

「普通第一種圧力容器取扱作業主任者技能講習」 — 開催のご案内 —

開催日: 平成30年 6月 5日(火)、6日(水)
 会場: ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場
 受講料: 13,130円 (消費税込み・テキスト代を含む)

「天井クレーン定期自主検査者安全教育」 — 開催のご案内 —

開催日: 平成30年 7月 6日(金)
 会場: ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場
 受講料: 11,110円 (消費税込み・テキスト代を含む)

※お問い合わせ・資料の請求は、下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**
 東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル 5階
 電話: 03-3685-5222 FAX: 03-3685-5746
 URL <http://www.bcsa.or.jp>



第58回 溶接技術競技会
一般社団法人 東京都溶接協会

優勝

アーク溶接の部



鈴木 将太さん
(東京パワーテクノロジー(株))

半自動アーク溶接の部



佐藤 康弘さん
(津覇車輛工業(株))

第五十八回 溶接技術競技会

一般社団法人東京都溶接協会主催の第五十八回溶接技術競技会(三月十日に開催)の曲げ審査および総合審査は、大久保審査委員長他五人の審査委員によって厳正に行なわれた。

外観審査とエックス線審査はすでに終わっており、曲げ審査の結果によって総合順位が確定した。

アーク溶接の部は鈴木将太さんが初の優勝を勝ち取った。

半自動アーク溶接の部の佐藤康弘さんは三年振り、自身四度目の優勝を飾った。

今年の課題は、三年前から変更されて四度目の競技となり、参加者は前回より安定した成績を残した。

薄板の部は、板厚4.5mm裏板なしの横向き溶接。中板の部は9.0mm裏板なしの立向き溶接。また、中板は競技材の中央に邪魔板を取付ての溶接を義務づけられているが、全国大会も同じ課題での競技となる。

優勝した鈴木さんと佐藤さんは、平成三十年十月に山口県で開催される第六十四回全国溶接競技大会に東京都代表で出場する。

第58回 溶接技術競技会入賞者

アーク溶接の部				半自動アーク溶接の部			
順位	選手名	事業所名	得点	順位	選手名	事業所名	得点
1	鈴木 将太	東京パワーテクノロジー(株)	793	1	佐藤 康弘	津覇車輛工業(株)	788
2	藤ヶ崎 三喜男	(株)前川製作所	790	2	関 匡 修	東洋テクノ(株)	781
3	小山 仁	(株)鈴三テクノ	788	3	森 綾 佑	東芝エレベータ(株)府中工場	773
4	吉田 真也	エムイーシーテクノ(株)	783	4	中村 久美子	津覇車輛工業(株)	770
5	高崎 理一	東日本旅客鉄道(株)東京総合車両センター	778	5	佐藤 勇介	東芝インフラシステムズ(株)	766

※得点の満点は、いずれも800点。

第9回 関東甲信越 高校生溶接コンクールを開催

東部地区溶接協会連絡会(志賀啓介・神奈川県溶接協会会長)は「第9回関東甲信越高校生溶接コンクール」を開催し、当日の来場者が200名を超過イベントになった。4月28日、東京ビッグサイトを会場に東部地区溶接協会連絡会所属の関東甲信越地区代表の高校生22名が集い、日頃の練習の成果を競い合った。

東京都溶接協会からは昨年12月の東京都予選を勝ち抜いた、日本工業大学駒場高等学校の東島健太選手と東京都立墨田工業高等学校の内田翔選手の2名が出場した。

日溶協東部地区検定委員会による審査を経て競技当日に審査結果を発表、表彰式を開催した。成績優秀者には最優秀賞・優秀賞・優良賞を授与した。前々回から審査項目に超音波探傷試験も加えられて外観のみならず内質の状態も審査対象となった。

今大会の最優秀賞は千葉県立東総工業高校の須合勇斗選手が獲得した。東京都代表



1都9県(22名)の高校生が出場

の2選手、日本工業大学駒場高校の東島健太選手は外観審査の高得点で優秀賞を獲得、東京都立墨田工業高校の内田翔選手は健闘及ばず入賞に届かなかった。

高校生溶接コンクールは全国各地、各県ですますます広がりを見せており、日本のものづくりを支える製造業の担い手を育成することが必要となるため、今後も開催は増加していくことが予想される。

写真&標語(スローガン)募集

「クレーンの日」のポスター用写真・標語(スローガン)「ボイラーデー」の標語(スローガン)の募集について

(公社)ボイラ・クレーン安全協会では、「クレーンの日」(9月30日)、「ボイラーデー」(11月8日)にあわせて、安全意識の高揚を図るため、安全ポスターを毎年作成しています。このポスター用写真と標語(スローガン)を皆様から募集することにしました。応募方法等を協会ホームページでご覧のうえ、ふるってご応募ください。

応募締切 平成30年5月11日まで(消印有効)

【募集内容】

- 1「クレーンの日」ポスター用写真
- 2「クレーンの日」ポスター用標語(スローガン)
- 3「ボイラーデー」ポスター用標語(スローガン)

【送付先及び問合せ先】

〒136-0071
東京都江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2F
公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会 教育部
TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189
URL <http://www.bcsa.or.jp>

クレーンの
確かな操作で
築く明日

主催:公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会 / 後援:厚生労働省

'17 クレーンの日 9月30日

〈外国人労働者の雇用〜〜〜在留資格の分類〉

日本国籍を持たない者を労働者として雇用する際には、入国に際して与えられた在留資格が就労可能なものか否かの確認し、届け出が必要となります。

〈採用時・退職時の届出〉

外国人を雇い入れた際は、次の通りに「外国人雇用状況」の報告が義務付けられています。このため、雇い入れおよび退職の際に在留カード等を確認の上、一定の事項を届出する必要があります。

(1) 雇用保険の被保険者である外国人に係る届出

雇用保険の被保険者資格の取得届又は喪失届の所定欄に、在留資格、在留期間、国籍・地域等を記載して届け出ることができます。届出期限は取得届又は喪失届の提出期限と同様です（雇入れの場合は翌月10日までに、離職の場合は翌日から起算して10日以内）。

(2) 雇用保険の被保険者ではない外国人に係る届出

所定の届出様式に、氏名、在留資格、在留期間、生年月日、性別、国籍・地域等を記載して届出ることとなります。届出期限は雇い入れ、離職の場合ともに翌月末日までです。

〈在留資格〉

外国人は出入国管理及び難民認定法（以下「入管法」といいます。）により定められている在留資格には、「活動に基づく在留資格」と「身分または地位に基づく在留資格」とに分類されます。このうち「身分または地位に基づく在留資格」については、就労に制限がありませんが、「活動に基づく在留資格」には就労が許可されていないものや、一定の制限が課せられているものがあります。

・活動に基づく在留資格

1. それぞれの在留資格に定められた範囲での就労が可能な在留資格

在留資格	許可されている活動	在留期間
外 交	外交員およびその家族	外交活動を行う期間
公 用	国の承認した公務に従事する者およびその家族	5年を上限とする期間
教 授	大学等での研究、教育、指導をする者	5年を上限とする期間
芸 術	収入を伴う芸術活動をする者	5年を上限とする期間
宗 教	外国の宗教団体より派遣され、国内で宗教活動を行う者	5年を上限とする期間
報 道	外国の歩道機関との契約に基づく報道活動を行う者	5年を上限とする期間
高度専門職	法務省令で定める、一定の活動を行う者	5年を上限とする期間、または無期限
経営・管理	貿易、一定の資格に基づいて会計業務を行う者	5年を上限とする期間
法律・会計業務	外国法律事務所弁護士、外国公認会計士その他法律上の有資格者が行うこととされる業務に従事する者	5年を上限とする期間
医 療	医療分野において、法律上有資格者が行うこととされている業務に従事する者	5年を上限とする期間
研 究	国内の機関との契約に基づく研究に従事する者	5年を上限とする期間
教 育	国内の教育機関において教育を行う者	5年を上限とする期間
技術・人文知識・国際業務	国内の機関との契約に基づく研究に従事する者	5年を上限とする期間
企業内転勤	外国の事業所からの転勤者	5年を上限とする期間
興 行	演奏、演劇、スポーツ等の興行を行う者	3年を上限とする期間
技 能	国内の機関との契約に基づき技能を要する業務に従事する者	5年を上限とする期間
技能実習	国内の機関との契約に基づき、講習または雇用契約に基づく技能習得活動に従事する者	1年を上限とする期間

2. 就労できない在留資格

「留学」、「就学」及び「家族滞在」の在留資格をもって在留する外国人の方がアルバイト等の就労活動を行う場合には、地方入国管理局で資格外活動の許可を受けることが必要です。

資格外活動の許可を得た場合、「留学」の在留資格をもって在留する外国人については原則として1週28時間まで、「就学」の在留資格をもって在留する外国人については原則として1日4時間まで就労することが可能となります。また、「留学」の在留資格をもって在留する外国人は、その方が在籍する教育機関が夏休み等の長期休業期間中については、1日8時間まで就労することが可能となります。また、就労の内容、就労場所等について個別に審査を受けた上で資格外活動の許可を得れば「家族滞在」の在留資格をもって在留する外国人については、原則として1週28時間まで就労することが可能となります。

在留資格	許可されている活動	在留期間
文化活動	収入を伴わない学術上、芸術等の活動を行う者	3年・1年・6月等
短期滞在	観光、保養、スポーツ、親族への訪問、見学、商用等	90日を上限とする期間
留 学	国内の一定の教育機関	4年3月を上限とする期間
研 修	公私の各種機関において技能等の習得を行う者	1年を上限とする期間
家族滞在		5年を上限とする期間

3. 個々人に与えられた許可内容によって、就労の可否が決められる在留資格

在留資格	許可されている活動	在留期間
特定活動	対象者に交付される「指定書」に記載される活動 《例》卒業後に就職活動を行う留学生、ワーキングホリデー、看護師、介護士候補者等	5年以内

・身分または地位に基づく在留資格

日系2世、3世は「日本人の配偶者等」または「定住者」として在留する場合にのみ、就労活動に制限がありません。これに対して、「短期滞在」の在留資格により在留している日系人は、地方入国管理局で在留資格の変更の許可を受けなければ就労できません。

在留資格	許可されている活動	在留期間
永住者	法務大臣が永住を認める者	無制限
日本人の配偶者等	日本人の配偶者もしくは法律で定めた特別養子または日本人の子として出生した者	5年・3年・1年または6カ月
永住者の配偶者等	永住者もしくは特別永住者の配偶者または永住者の子として出生した者	5年・3年・1年または6月
定住者	法務大臣が特別な理由を考慮し、期間を定めて居住を認める者 《例》インドシナ難民、日系3世、外国人配偶者の実子等	5年・3年・1年または6月 または法務大臣の定めた期間

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL <http://www.bcsa.or.jp>

種類	講習名	5月	6月	7月	8月~10月
技能講習	玉掛け技能講習	栃木5/8 茨城5/10 埼玉5/9 甲信5/10	栃木6/5 埼玉6/13 千葉6/4 甲信6/4	栃木7/3 埼玉7/4 甲信7/9	茨城9/13 栃木8/6 9/4 10/2 埼玉8/1 9/5 10/3 千葉8/1 甲信8/23 9/13 10/11
	床上操作式クレーン運転	埼玉5/30 甲信5/24	栃木6/12 茨城6/14 千葉6/20 甲信6/21	栃木7/17 埼玉7/11 甲信7/19	茨城10/11 栃木9/11 10/16 埼玉8/22 9/26 10/17 千葉8/22 甲信9/6 10/25
	小型移動式クレーン運転	栃木5/24	甲信6/11	千葉7/4	栃木8/23 埼玉8/29 千葉9/25 甲信8/1 10/1
	フォークリフト運転	栃木5/11 5/22 埼玉5/16 千葉5/9	栃木6/1 6/19 埼玉6/21	栃木7/9 7/13 埼玉7/17 千葉7/18	栃木8/21 9/14 9/25 10/5 10/23 埼玉9/11 千葉9/4
	ボイラー取扱	東京5/10	茨城6/19		東京8/2
	普通第一種圧力容器 取扱作業主任者		東京6/5	茨城7/10	
	はい作業主任			栃木7/26	栃木10/30
特別教育	クレーン運転 特別教育	栃木5/15	栃木6/26 甲信6/18	栃木7/23 甲信7/30	栃木8/28 9/19 10/10 東京8/16 甲信8/30 9/18 10/19
	高所作業車 運転業務特別教育				栃木8/2
	低圧電気取扱業務 特別教育	栃木5/29			
安全衛生教育	天井クレーン 定期自主検査者			栃木7/31 東京7/6	茨城9/26
	移動式クレーン 定期自主検査者				甲信8/5 東京9/6
	移動式クレーン 運転	東京5/13		甲信7/7	東京8/5
	玉掛け業務従事者		栃木6/29		
	フォークリフト 運転業務従事者				栃木8/31

★日付は講習開始日です。詳細については、各事務所にお問い合わせください。出張講習のご要望も受け付けております。下記の各事務所にご相談ください。

ボイラ・クレーン 安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機任健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

講習会日より



〈申込先〉
一般社団法人
東京都溶接協会

東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

JIS溶接評価試験

日時・会場

- 六月十日(日) 東京都溶接協会
- 七月七日(土) 東京都溶接協会
- 七月八日(日) 東京都溶接協会
- 八月四日(土) 東京都溶接協会
- 八月五日(日) 東京都溶接協会

予告

- 八月二十五日(土) 城東職業能力開発センター
- 九月九日(日) 多摩職業能力開発センター
- 九月十五日(土) 東京都溶接協会

JIS溶接評価試験
受験準備講習会

- 一、日時・会場
学科Ⅱ六月五日(火)午前九時五十分~午後〇時
実技Ⅱ六月五日(火)午後一時~午後五時

二、受講料(税込)

- 被覆アーク溶接 会員 一五、五〇〇円 一般 一六、五〇〇円
- 炭酸ガス半自動溶接 会員 一八、五〇〇円 一般 一九、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

五月(皐月)



- 1日▽メーデー
 - 2日▽八十八夜
 - 3日▽憲法記念日
 - 博多どんたく(4日)
 - 4日▽みどりの日
 - 豊川稲荷春季大祭
 - 5日▽こどもの日・端午の節句
 - 立夏
 - 8日▽世界赤十字デー
 - 10日▽愛鳥週間
 - 笠間稲荷御田植祭
 - 11日▽長良川鶴飼開き
 - 12日▽看護の日
 - 13日▽母の日
 - 14日▽出雲大社例祭
 - 15日▽沖繩本土復帰記念日
 - 京都祭
 - 自治体総合フェア2018
 - (18日)東京ビッグサイト
 - 17日▽日光東照宮春季例大祭
 - 18日▽国際親善デー
 - 伊豆下田黒船祭(20日)
 - 21日▽真宗本派親鸞聖人誕生会
 - 浅草二社祭
 - 23日▽運輸システムEXPO2018
 - (25日)東京ビッグサイト
 - 自動車技術展人々のまのテクノロジー展2018横浜
 - (25日)パシフィコ横浜
 - 25日▽東京湯島天神祭
 - 30日▽ミッドナイトフットボールJapan2018
 - (6月1日)東京ビッグサイト
 - 31日▽世界禁煙デー
- ※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。